

公益社団法人 腐食防食学会

平成28年度定時社員総会

資料

○ 期日 平成28年2月22日（月）14：50～

○ 場所 中央大学駿河台記念館6階 670号室

○ 議案

第1号議案 議事録署名人選任の件

第2号議案 平成27年度事業報告承認の件 _____

第3号議案 平成27年度財務諸表承認の件 _____

第4号議案 会費未納者除名承認の件 _____

第5号議案 名誉会員・永年会員推薦の件 _____

第6号議案 平成28年度事業計画報告の件 _____

第7号議案 平成28年度収支予算報告の件 _____

第8号議案 平成28年度役員選任の件 _____

公益社団法人 腐食防食学会
平成27年度 事業報告書
 (平成27年1月1日～12月31日)

I. 法人の現状**1. 会員異動**

	正会員*	特別会員	口数	学生会員	名誉会員	永年会員	社員総数
平成26年度末数	1,191	172社	239	81	41	68	1,363
入会者数	78	3	7	52			
退会者数	-95	-2	-2	-31			
死亡・除籍	-5				-1	-1	
資格変更	-1			-4		6	
平成27年度末数	1,168	173社	244	98	40	73	1,341

* 海外 5を含む

2. 理事 (平成27年2月22日より、20名)

原 信義 (東北大学、会長、役員選考担当)、中原正大 (旭化成ケミカルズ株式会社、副会長、腐食センター、資格認定担当)、山本正弘 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、副会長、表彰選考、庶務、会計担当)、鈴木俊一 (東京大学、副会長、研究基盤拡大委員会委員長、支部担当)、安齋英哉 (株式会社日立製作所)、梶山浩志 (JFEスチール株式会社、会計理事)、加藤千明 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、庶務理事)、北山幹人 (福岡工業大学、学術講演大会及びプログラム編成委員会担当、第62回材料と環境討論会実行委員長)、佐伯 功 (室蘭工業大学、編集委員会担当)、櫻田 修 (岐阜大学、コロージョン・セミナー企画委員会担当)、高井健一 (上智大学、技術委員会担当)、田原 晃 (国立研究開発法人物質・材料研究機構、Web委員会担当)、長 秀雄 (青山学院大学、会計理事)、中山佳則 (パナソニック株式会社、研究事業委員会担当)、野口 学 (荏原環境プラント株式会社、庶務理事)、野田和彦 (芝浦工業大学、研究専門委員会担当、研究専門委員会委員長兼務)、原田和加大 (日新製鋼株式会社、出版委員会担当)、春名 匠 (関西大学、国際交流委員会担当)、前菌優一 (日本防蝕工業株式会社、研究広報委員会担当)、宮田健司 (株式会社クボタ、)

3. 監事 (2名)

磯本良則 (広島大学)、宇城 工 (JFEテクノリサーチ株式会社)

4. 腐食センター運営委員会

委員長 (センター長) : 石川雄一、顧問 : 遅沢浩一郎、辻川茂男

特別顧問 : 岡田秀彌 (平成27年4月ご逝去)

委員 : 岡山 伸、小川洋之、金森英夫、栗栖孝雄、兒島洋一、酒井潤一、篠原 正、高谷泰之、中島博志、永田三郎、根本力男、服部成雄、古谷修一、宮澤正純、山本勝美

5. 主たる会議

会合名	回数	出席者等	会合名	回数
定時社員総会	1	912名 (含む委任状)	会誌編集委員会	6
理事会	7	臨時理事会(2月)を含む	各賞選考委員会	6
総務会	5		腐食センター運営委員会	6
支部長会	2	各回15名 (含む代理出席)		

6. 支部

支部名	支部連絡先所在地	支部長
北海道	札幌市北区北13条西8丁目、北海道大学大学院工学研究院(伏見公志)	安住和久
東北	仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-02、東北大学大学院工学研究科	武藤 泉
関東	本学会内	野田和彦
中部	岐阜市柳戸1-1、岐阜大学 工学部 化学・生命工学科	櫻田 修
関西	大阪府吹田市山手町3-3-35、関西大学 化学生命工学部	春名 匠
中国・四国	宇部市常盤台2-16-1、山口大学大学院理工学研究科	森田昌行
九州	福岡市西区元岡744、九州大学大学院工学研究院 材料工学部門(大上 悟)	北山幹人
沖縄	沖縄県中頭郡西原町字千原1、琉球大学 工学部 機械システム工学科	押川 渡

7. 内外の関係諸団体との提携

主催事業	学術講演大会、入門講習会、技術セミナー、シンポジウム、技術フォーラム、コロージョン・セミナー	10件
協賛事業	支部開催事業後援を含め各学協会への協賛	77件

8. 職員・事務所

事務局長：山田 眞

職員：内藤雅子、古澤加奈子、渡辺信子（アルバイト）

本部事務所：〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目13番10号 湯浅ビル5階

電話番号：03-3815-1161 FAX番号：03-3815-1291

II. 公益目的事業 公1 調査研究・提言助言・普及啓発・能力開発事業

II-1. 学術講演事業

1. 学術講演大会

1) 材料と環境2015

東京電機大学 千住キャンパス 平成27年5月18日(月)～20日(水) 参加者401名

実行委員長：埜 隆夫（東京医科歯科大学）

実行委員：秋山英二、大澤基明、片山英樹、小林正人、齋藤博之、菅原 優、多田英司、橘 正彦、土谷博昭、堤 祐介、平崎敏史、廣本祥子、星 芳直

発表件数：International Symposium：2分野(18件)、課題セッション：5分野、コンペティション：8件、学会賞受賞講演：1件、岡本 剛記念講演：1件、技術賞受賞講演：2件、論文賞受賞講演：1件、進歩賞受賞講演：1件、一般講演：65件 合計97件

2) 第62回材料と環境討論会：平成27年11月4日(水)～6日(金) 福岡工業大学（福岡市）、参加者：385名

主題テーマ：1. 社会基盤の安全と防食技術

2. エネルギー産業の腐食・防食

実行委員長：北山幹人（福岡工業大学）

実行委員：内山休男、大上 悟、太田能生、大田暢彦、河野俊輔、久保裕也、古賀裕毅、小林繁夫、高木明裕、田中慎一、土山明美、土井博史、中野博昭、中原賢治、平野 茂、藤本賢二、堀江亮平、松尾正昭、村上 隆、矢野正明、山田隆裕、吉本信子

発表件数：ポスターセッション：17件、特別講演：2件、一般講演：139件、合計158件

3) プログラム編成委員会

委員長：片山英樹（国立研究開発法人物質・材料研究機構）

委員：加治芳行、深谷祐一、堤 祐介、八鍬 浩

- 1) 材料と環境2015プログラム編成
- 2) 第62回材料と環境討論会プログラム編成
- 3) プログラム作成に関する改良点の検討

2. シンポジウム開催・事例講習会共同開催（研究専門委員会）

開催日	題目	世話人	開催場所
平成27年3月19日	第182回：実住宅環境における長期暴露試験とその評価	元田慎一（東京海洋大学）	中央大学駿河台記念館
平成27年9月28日	第183回：アルミニウム合金およびアルミニウム合金製品の環境劣化挙動とその評価法・防止策	兒島洋一(UACJ)	中央大学駿河台記念館
平成28年2月4日 (予定)	第184回：化学プラントの材料損傷防止のための材料技術の役割～最近の事例解析やアンケート調査を基に～	中原正大(旭化成ケミカルズ)	東京都江戸東京博物館
平成27年11月9日	溶接部の腐食トラブル防止事例講習会 溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際-失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策-	プラント材溶接部腐食合同研究委員会(溶接学会溶接冶金研究委員会と腐食防食学会プラント構成材料溶接部の腐食分科会との合同委員会)	溶接会館
平成27年7月25日	岡田秀彌メモリアルシンポジウム —岡田氏の示した道と腐食防食への貢献—(原子力施設の腐食・防食を中心に)	岡田秀彌メモリアルシンポジウム実行委員会	鉄鋼会館

3. 技術セミナー（研究事業委員会）、技術フォーラム（技術委員会）の開催

研究事業委員会（技術セミナー、入門講習会の企画・運営）

委員長：原 卓也（新日鐵住金株式会社）

委員：石川 大、板垣昌幸、岸 慶一郎、栗木良郎、小林浩之、京 良彦、高橋 智、龍岡照久、中山 元、中山佳則、半田隆夫、藤澤龍太郎、松川安樹、南谷林太郎、森 信太郎、八鍬 浩、山手利博

開催日	セミナー名	主題	開催場所
平成27年4月22日	第66回技術セミナー	金属材料のリサイクルと防食技術—リサイクル金属をいかに利用するか—	早稲田大学西早稲田キャンパス62W号館
平成27年7月16日	第67回技術セミナー	腐食を理解するための電気化学入門	東京都江戸東京博物館
平成27年10月6日	第68回技術セミナー	極値統計解析による材料の腐食寿命予測	ネクストワークスラーニングセンター
平成27年12月15日	技術フォーラム2015	JSCE S 0601「危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク及び鋼製地下配管の電気防食」改訂	中央大学駿河台記念館

4. 特別講演会の開催

講演者	講演題目	会場
中村昌允 東京工業大学 イノベーションマネジメント研究科 客員教授	プラント事故防止のためのリスクマネジメントと材料技術者の役割	中央大学駿河台記念館 (平成27年度定時社員総会) 2月23日
三輪嘉六 文化財保存支援機構	博物館の新しいあり方—九州国立博物館—	福岡工業大学FITホール (第62回材料と環境討論会) 11月5日
大橋康二 九州陶磁文化館	有田磁器の誕生・発展と柿右衛門様式	福岡工業大学FITホール (第62回材料と環境討論会) 11月5日

II-2. 普及・啓蒙・育成・表彰事業

1. 会誌刊行（編集委員会）

a. 「材料と環境」の発行

委員長：西方 篤（東京工業大学）

委員：阿部博志、上田光敏、上野文義、面田真孝、貝沼重信、鹿島和幸、齋藤 繁、齋藤達哉、齋藤博之、
島田隆登志、土谷博昭、堤 祐介、中山茂吉、畠山賢彦、平出信彦、平山隆一、丸野祐策、渡辺正満

会誌「材料と環境」64巻 1号～12号 毎月15日発行 12回 総頁数562

掲載内訳（件数）

展望	12	国内だより	10	技術資料	2	腐食防食専門士コラム	0
総説	0	報告	15	ノート	1	技術委員会ニュース	0
解説	14	海外だより	6	論文・総合論文	21	文献紹介	131
書評	4	寄書	2	速報論文	25	技術情報	78
表彰	1	研究室訪問	5	未来戦略技術と製品	0	追悼	1

b. 会誌発行以外の活動

- 1) Corrosion Engineering（「材料と環境」の英文誌、Allerton社発行）の校正
- 2) 特集号の企画・編集
「表面分析技術」特集号の編集と発刊
- 3) 電子査読システムの導入（PDFによる査読体制の推進）
- 4) 編集に関する規程類の改訂
- 5) インパクトファクター対象誌としての登録申請（結果的に認可されず）
- 6) 会誌の在り方と英文誌についての検討

2. 入門講習会の開催（研究事業委員会）

開催日	セミナー名	主題	開催場所
平成27年11月19日	第41回腐食防食入門講習会	腐食防食入門講習と意見交換会	首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス

3. コロージョン・セミナーの開催（コロージョン・セミナー企画委員会）

委員長：多田英司（東京工業大学）

委員：土谷博昭、川喜多 仁、大谷良行、榊原洋平、長澤 慎、星野雅彦

開催日	行事名	主 題	場所
平成27年 7月8日～10日	第42回コロージョン・セミナー	サステイナブル社会を支える腐食防食 エキスパートを目指して －腐食解析・評価法の徹底理解と防食対策入門－	スペースアルファ神戸（神戸市）

4. パフォーマンス研究会の開催

主査：酒井潤一（早稲田大学） 副主査：中山 元（株式会社IHI）

幹事：新井正一、川喜多 仁、久保内昌敏、栗木良郎、龍岡照久、鳥羽和宏、長島英紀、藤澤龍太郎、八鍬 浩

顧問：辻川茂男、明石正恒

パフォーマンス研究会	4回 (1, 4, 7, 10月)	学生を含め、159名参加
------------	----------------------	--------------

5. 支部活動（支部総会、役員会、幹事会などを除く）

1. 北海道支部

- 1) 化学系学協会北海道支部2015年冬季研究発表会（平成27年1月27日～28日）
- 2) マテリアルセミナー（寒冷地における腐食モニタリング）
- 3) 講演会（Prof. A. W. Hassel、安井利明（豊橋技術科学大学）、小野幸子（工学院大学））

4) 2015年北海道夏季セミナー（平成27年8月24日）

2. 東北支部

1) 特別講演会(多田英司氏)と講演会(平成27年3月9日)

3. 関東支部

1) 関東支部講演会と技術交流会（講演：成田敏夫氏、平成27年1月16日）

2) 関東支部主催見学会（東京都立産業技術研究センター、平成27年10月9日）

4. 中部支部

1) 平成27年度表面技術若手研究者・技術者研究交流発表会共催(平成27年12月7日)

2) 日本鉄鋼協会「バイオファウリング、バイオフィルム評価分析解析研究」講演会協賛(平成27年1月、9月)

5. 関西支部

1) 特別講演会（柴田俊夫名誉教授、長野博夫氏、平成27年1月9日）

2) 第12回腐食防食セミナー公開相談会の共催（平成27年6月19日）

3) 第8回腐食防食セミナー（平成27年10月23日）

4) 第63回材料と環境討論会準備活動

6. 中国・四国支部

1) 2015年材料と環境研究発表会(平成27年3月4日)

2) 第21回材料と環境講習会(平成27年10月23日)

3) 第16回プラント保全研究会(平成27年3月11日)

7. 九州支部

1) 第180回例会研究発表会(平成27年3月16日)

2) 第181回例会研究発表会と見学会(新日鐵住金(株)八幡製鉄所見学、平成27年6月18日)

3) 第182回例会研究発表会(平成27年12月4日)

4) 第14回めっき技術研修会～実験によるめっき技術の基礎の学習～(平成26年8月27日～28日)

5) 第8回腐食防食技術普及会(平成27年11月20日)

6) 第62回材料と環境討論会実行委員会活動（討論会の準備と運営）

8. 沖縄支部

1) 腐食防食講演会(講演者：片山英樹氏、今井篤実氏、平成27年10月23日)

2) 防錆技術講演会への共催(講演者：仲松庸一郎氏、市野良市氏、平成27年11月13日)

3) 第64回材料と環境討論会開催引き受けに関する協議

6. 研究基盤拡大活動（研究基盤拡大委員会）

委員長：鈴木俊一（東京大学）

委員：原 信義、中原正大、山本正弘、加藤千明、野口 学、長 秀雄、梶山浩志

1) 学術講演大会、表彰事業のマスコミを活用したプレゼンス向上活動(鉄鋼新聞、産業新聞)

2) やさしい金属腐食の本及び実験キットの教材としての活用促進のための広報活動（理科学習関連団体）

3) 他学会との連携強化の一環として、日本原子力学会「福島復興・廃炉推進に貢献する学協会連絡会」へ参画

4) 会員制度の検討、公益社団法人としての規程類の整備

7. 出版企画（出版委員会）

委員長：伏見公志（北海道大学）

委員：本岡隆文、廣本祥子、野口 学、矢吹彰広、長澤 慎、島田隆登志、菅原 優、水流 徹

1) 「金属材料の高温酸化と高温腐食」の電子書籍としての新規登録

2) 「電極化学（上、下）」（著者：佐藤教男）の著作権譲渡契約の締結と、電子書籍化への準備

3) 「腐食・防食ハンドブック（書籍版／CD-ROM版）」第3版の特別編集委員会（委員長：水流 徹）による検討

4) 電子書籍出版基準の見直し検討と、電子書籍の利用に対する注意事項のWebへの掲載

8. 研究広報活動（研究広報委員会）

委員長：藤井和美（株式会社日立製作所）

委員：秋山英二、龍岡照久、谷 純一、堀内寿晃、村田和也、渡辺正満、宮坂松甫

- 1) 「やさしい金属腐食の本」広報活動（全国小学校理科研究協議会、全国中学校理科教育研究会等）
- 2) 学術講演大会の広報活動（鉄鋼新聞、日刊産業新聞）
- 3) 広報活動から会員増強へのシナリオ検討
- 4) 工業試験場、中小企業支援センターなどへの会員勧誘方法の検討

9. Web活動（Web委員会）

委員長：渡辺恵司（一般財団法人電力中央研究所）

委員：田原 晃、加藤千明、深谷祐一、矢吹彰広、山内 啓

- 1) 学会HPの改定作業とHPでの電子書籍「やさしい金属腐食の本」及び実験キット販売サイトの維持管理
- 2) 学会HPでの電子書籍の会員向けダウンロード販売システムの維持管理
- 3) 会員サービスとしてのメールマガジンサービスの継続運用
- 4) 講演大会の電子受付システム整備と暗号化（受付システムの改良、機能追加、編集ワークフロー改善、英語版HP更新等）
- 5) 学会HPの全面リニューアルの検討

10. 腐食センター活動（腐食センター）

センターニュース発行	3回（No. 70～72） （4, 7, 12月）	配布先：（郵送及びメール配信）、学会特別会員、公設工業技術センターなど400箇所、学会HPでの公開
------------	------------------------------	---

11. 表彰（表彰選考委員会）

委員長：原 信義（東北大学）

	授賞表題	授賞者	選考委員長
学会賞	金属材料の環境誘起割れの感受性評価ならびに割れ機構への新たな提言	西村六郎（大阪府立大学名誉教授）	原 信義
岡本剛記念講演	薄膜水下での電気化学計測と大気腐食研究への応用	西方 篤（東京工業大学）	丸山俊夫
論文賞	酸素欠乏地下環境における炭素鋼腐食モデリング	柴田俊夫（大阪大学名誉教授） 渡邊正敏（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構） 谷口直樹（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構） 清水亮彦（（公財）原子力安全研究協会）	武藤 泉
技術賞	塗装欠陥部における腐食を制御するSn添加耐食鋼の開発	上村隆之（新日鐵住金(株)） 西尾 大（新日鐵住金(株)） 前田隆雄（元新日鐵住金(株)） 吉田直嗣（新日鐵住金(株)） 鹿島和幸（新日鐵住金(株)） 菅江清信（新日鐵住金(株)） 幸 英昭（新日鐵住金(株)） 工藤尠夫（元住友金属工業(株)）	中山佳則
	化学装置の防食技術情報基盤の開発並びに技術伝承と普及	中原正大（旭化成ケミカルズ(株)） 今川博之（今川技術士事務所） 鈴木紹夫（すずき技術士事務所）	
	プレコート鋼板用クロメートフリー防錆塗料の開発	松田英樹（関西ペイント(株)） 児島 敬（関西ペイント(株)） 畑中太一（関西ペイント(株)）	

進歩賞	化学プラントにおける材料損傷データへの統計解析適用と現場活用	栗原朋之 (旭化成(株))	多田英司
	二相ステンレス鋼のすきま腐食における α または γ 相優先溶解の解明に関する研究	青木 聡(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)	
功績賞	永年にわたる本部並びに支部の事業発展への功績	都島良治	丸山俊夫
		幸 英昭	
		山手利博	
貢献賞	永年にわたる本部並びに支部の事業発展への貢献	世利修美 (北海道支部)	丸山俊夫
		原 基 (東北支部)	
		望月紀保 (関東支部)	
		池田昭夫 (関西支部)	
		佐藤廣士 (関西支部)	
		鶴田孝雄 (関西支部)	
		齊藤正洋 (九州支部)	
		平野秀朗 (本部)	
正村克身 (本部)			

II-3. 調査、連携事業

1. 分科会活動 (研究専門委員会)

委員長：野田和彦 (芝浦工業大学)

委員：天谷 尚、井上博之、川喜多 仁、河村浩孝、兒島洋一、多田英司、堤 祐介、藤澤龍太郎、八俣 浩

a. 分科会

	分科会名	主査
常設	微生物腐食分科会	伊藤公夫(新日鐵住金)
常設	高温材料システム分科会	吉葉正行(首都大学東京)
常設	大気腐食評価法分科会	篠原 正(物質・材料研究機構)
常設	住宅環境における腐食分科会	元田慎一(東京海洋大学)
21-1	電気化学インピーダンス分科会	西方 篤(東京工業大学)
23-1	プラント構成材料溶接部の腐食分科会	松田宏康(ベストマテリア)
23-2	金属の物性経験則と基礎科学分科会	秋山英二 (物質・材料研究機構)
23-3	CCSにおける鋼材腐食分科会	巴 和義(国際石油開発帝石)
24-1	腐食現象のセンシング分科会	中山 元 (IHI)
26-1	腐食のシミュレーション分科会	多田英司 (東京工業大学)
26-2	自動車腐食分科会	山根貴和 (マツダ、世話人)

2. 産業分野別小委員会活動 (技術委員会)

委員長：松岡和巳 (新日鐵住金株式会社)

委員：審良善和、新井 拓、伊藤善夫、市場幹之、小川 修、岩瀬嘉之、貝沼重信、梶山文夫、加藤謙治、金子道郎、川原雄三、栗木良郎、高崎新一、中原正大、根本力男、野崎幸次、細谷 清、松田宏康、南谷林太郎、若林 徹

a. 産業分野別小委員会

名 称	小委員長
建設小委員会	貝沼重信 (九州大学)
建築設備小委員会	細谷清 (三建設備工業)
化学装置小委員会	中原正大 (旭化成ケミカルズ)
水処理・淡水腐食小委員会	高崎新一 (原子力安全技術センター)
電気電子機器小委員会	南谷林太郎 (日立製作所)
電気防食小委員会	審良善和 (鹿児島大学)
環境・エネルギー小委員会	川原雄三 (第一高周波工業)
原子力小委員会	新井 拓 (電力中央研究所)
原子力関連SCC試験法のJIS規格委員会	庄子哲雄 (東北大学)
ISO/TC156/WG2委員会	根本力男 (腐食センター)
腐食防食技術実用化小委員会	松田宏康(ベストマテリア)

危険物施設の鋼製地下貯蔵タンク及び鋼製地下配管の電気防食に関する規格改正小委員会	幹事 審良善和(鹿児島大学)
化学装置データベース小委員会	中原正大(旭化成ケミカルズ)
電力流通設備小委員会	市場幹之(東京電力)

b. 産業分野別小委員会以外の活動

JSCE S 1501規格「高温高純水環境における単軸引張定荷重負荷（UCL）を用いた金属及び合金の応力腐食割れ試験方法」及び、JSCE S 1502規格「高温水中における応力腐食き裂進展試験方法」の検討と制定（平成27年1月承認）

3. 国際交流活動（国際交流委員会）

委員長：藤本慎司（大阪大学）

委員：植田昌克、新井 拓、篠原 正、紀平 寛、細谷敬三

- 1) 材料と環境2015における国際セッションの開催（Joint Conference of MTI/JSCE for Chemical Plant, Atmospheric Corrosion in Asian Area）
- 2) KCI主催Conference「プラント延命のための維持管理」へのサポーターとしての参画と開催準備支援
- 3) NACE主導の腐食コスト調査委員会（IMPACT）への参画と国内対策
- 4) WECC2015広報活動
- 5) 欧米主要学協会であるWCO、NACE、EFC、ICC等からの情報収集

II-4. 研究事業

1. 主たる事業

- 1) 電力10社からの「スマートメータの長期性能初期評価に関する研究」

研究内容：過酷な環境下におけるスマートメータ計器の安定動作性の評価

研究体制：東京電力を幹事会社とし、10電力会社の技術者及び研究者からなる研究委員会を組織して推進

研究対象環境：沖縄地区、千葉地区、北海道地区にて、暴露試験を実施中

平成27年度：研究の一年目として、必要架台の設置などの準備を終了し、暴露試験を開始。一年目の暴露試験の結果としてスマートメータの液晶画面表示や計量動作等の状況を観測・記録し結果を考察。

II-5. 技術支援・提言事業

1. 主たる事業

- 1) クウェート国科学研究所の腐食評価と防食技術に関する研究への支援事業

（一財）国際石油交流センターと平成24年度から開始した「腐食評価と防食技術プログラムに関する共同事業（クウェート）」の平成26年度事業のまとめを行うと同時に、最終年度の平成27年度事業を推進。

技術支援内容：クウェート国科学研究所(KISR)の腐食防食研究体制を強化するための技術支援及び助言と、クウェート国の代表的石油関連企業であるKOCとKNPCへのKISRとの共同での技術支援

実施方法：腐食センター内にKISR/PJ研究会（研究者12名）を組織し、平成26年度事業をまとめた。平成27年度事業については、具体的に設定された技術テーマの技術支援を、日本からの出張による技術指導及び技術教育とKISRからの技術者招聘による研修事業を実施。平成27年度に実施した具体的技術テーマは、①石油産業におけるコンクリート劣化診断モニタリング技術、②高経年化プラントの寿命延長技術、③電気化学的腐食モニタリング法の確立と実プラントへの適用、④海水熱交換銅製チューブの腐食モニタリング技術、⑤クウェート—日本合同国際会議の開催、⑥海水練コンクリートの適用に関する技術指導
今後の予定：「海水練コンクリートの適用に関する技術指導」は、28年以降も継続の可能性が大きい。

- 2) イラク国石油省の石油出荷設備の腐食評価・防食技術に関する技術支援事業

（一財）国際石油交流センターと平成26年度（平成26年4月）から開始した「石油出荷設備における腐食評価・防食技術に関する特別支援共同事業（イラク）」の平成26年度のまとめと最終年度平成27年度事業の推進。

技術支援内容：イラク石油出荷設備の腐食防食技術についての技術支援

実施方法：腐食センター内にOT研究会（研究者7名）を組織し、具体的に設定された技術テーマの技術支援を、日本からの出張による技術指導及び技術教育とイラクからの技術者招聘による技術者のスキルアップ事業により実施。具体的なテーマは、①アマヤ基地の腐食現状把握と防食アクションプランの提案、②腐食データ収集及び評価方法の検討と対応策の策定、③現地施設適用への防食技術の検討・提案、④イラク技術者への防食技術実務トレーニング、⑤メンテナンスデータベースの構築

今後の予定：一年間のフォローアップ事業が行われる可能性が大きい。

3) 技術相談

	総数	内訳
技術相談	64件	有償相談：30件(平成26年度に比べ2.5倍)
		報告書作成案件：4件

II-6. 資格付与事業（資格認定委員会）

委員長：大塚俊明（北海道大学）

- 1) 平成27年腐食防食専門士認定試験を平成27年11月28日に実施（受験者：2名）
- 2) 平成27年腐食防食専門士資格認定更新審査を平成27年11月28日に実施（更新者：3名）

III. 収益事業等 収益1 非開示助言事業

1. 腐食センター活動(腐食センター)

- 1) 非開示調査研究の受託と技術支援及び助言
- 2) ACMセンサーの検定事業